

2026 年 10 月 19 日

株式会社エムオーテック



『建設技術展 2026』 出展のお知らせ

東京・大阪で建設の安全を支える技術・商品を展示

株式会社エムオーテック（本社：東京都港区、代表取締役社長：宮本剛）は、10 月 20 日～21 日にサンシャインシティ展示ホールで開催される『建設技術展 2026 関東』と 10 月 28 日～29 日にインテックス大阪で開催される『建設技術展 2026 近畿』に出展します。

ブースでは、バイトム社と共同開発した**山留壁「面」変位計測技術**をはじめ、**HS-beam** や**パネル式防護柵**、**エコタワークレーン杭**、**環境配慮型 CO₂削減ソイル工法**など、環境負荷の低減や建設の安全に貢献する商品・技術を紹介します。また、建設業界に興味を持つ学生に向け、建設業界や当社の魅力も紹介します。

山留壁「面」変位計測技術について

一度に広範囲の 3 次元点群データを取得し、時系列で取得したデータを比較することで、山留壁の変位を面的に可視化できる技術です。従来見落とされがちだった挙動の兆候を早期に検知することが可能となり、施工の安全性向上とリスク低減に貢献します。

HS-beam について

断面性能の低下を引き起こすフランジ部の接合用ボルト穴を部材中央部で省き、既存の山留材 500 型の 2 倍以上の強度を持たせた高強度部材です。切梁を無くすことで、広い施工空間の確保や山留計画全体の重量の大幅な削減が可能となります。

パネル式防護柵について

支柱に取り付けたガイドポストにパネル材を差し込むだけで溶接不要、設置や撤去も簡単な防護柵です。パネルの連続性が高く衝撃に強いので、法面より発生する落石などから車両や歩行者を守ります。

エコタワークレーン杭について

羽根付きの杭を回転させ貫入する工法です。H 鋼杭などを使用する従来の工法に比べ、低振動・低騒音であり、工事完了後は杭を逆回転させ引き抜くことができます。小型抗打機で施工するため、狭いスペースでも対応可能です。また、残土の発生がなく根固め液も不要で、環境負荷の低減に貢献します。

環境配慮型 CO₂削減ソイル工法について

鉄鋼業の副産物である高炉スラグを使用し、通常セメント使用時と比較して CO₂の発生量を 60%以上削減した環境配慮型ソイル工法です。

展示会概要

開催名称	Construction Xross 建設技術展 2026 関東
開催日時	2026 年 10 月 20 日（火）10:00～17:00 2026 年 10 月 21 日（水）10:00～16:00
会場	サンシャインシティ展示ホール B・C・D
ブース	B-38
入場料	無料
主催	日刊建設工業新聞社
オフィシャルサイト	建設技術展 2026 関東

開催名称	建設技術展 2026 近畿
開催日時	2026 年 10 月 28 日（水）9:30～17:00 2026 年 10 月 29 日（木）9:30～16:45
会場	インテックス大阪 6 号館 C ゾーン
ブース	204
入場料	無料
主催	日刊建設工業新聞社 （一社）近畿建設協会
オフィシャルサイト	建設技術展 2026 近畿

【『建設技術展 2026 関東』に関するお問い合わせ先】

株式会社エムオーテック

技術開発部（松田）

TEL：03-5445-7800

FAX：03-5445-5080

【『建設技術展 2026 近畿』に関するお問い合わせ先】

株式会社エムオーテック

大阪支店 営業部（上坂）

TEL：06-7711-5830

FAX：06-7711-1368